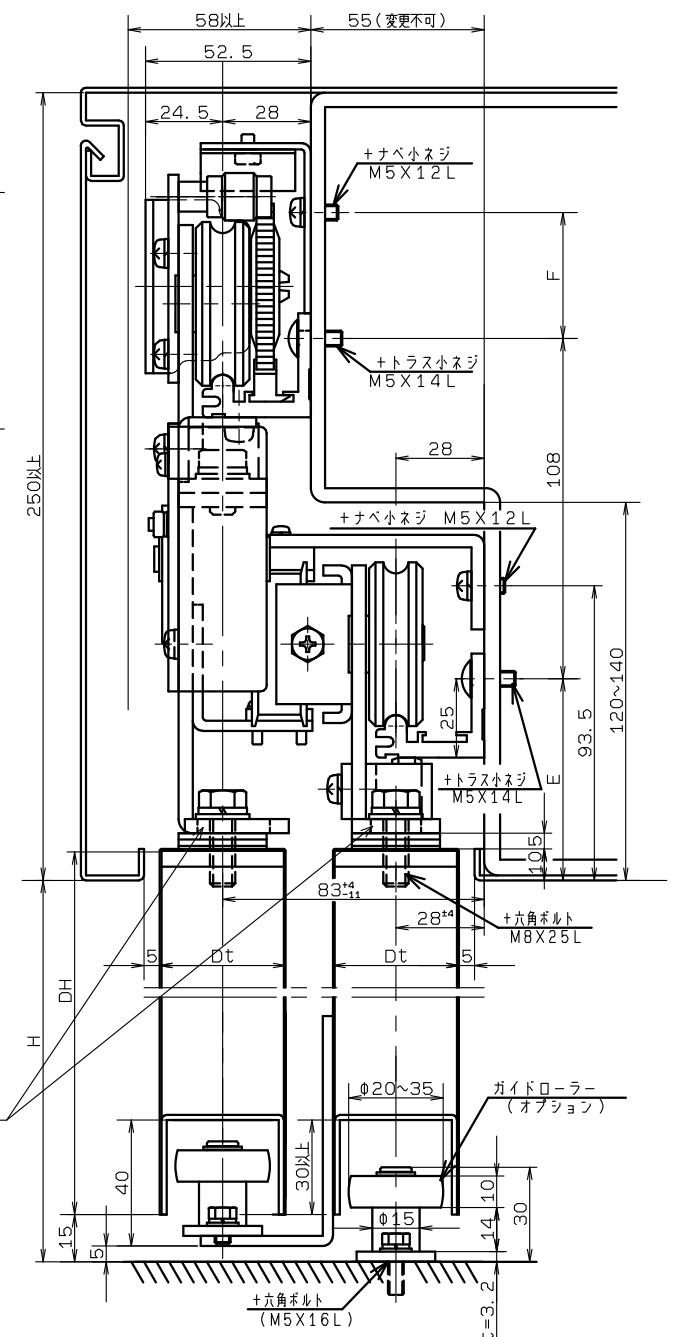
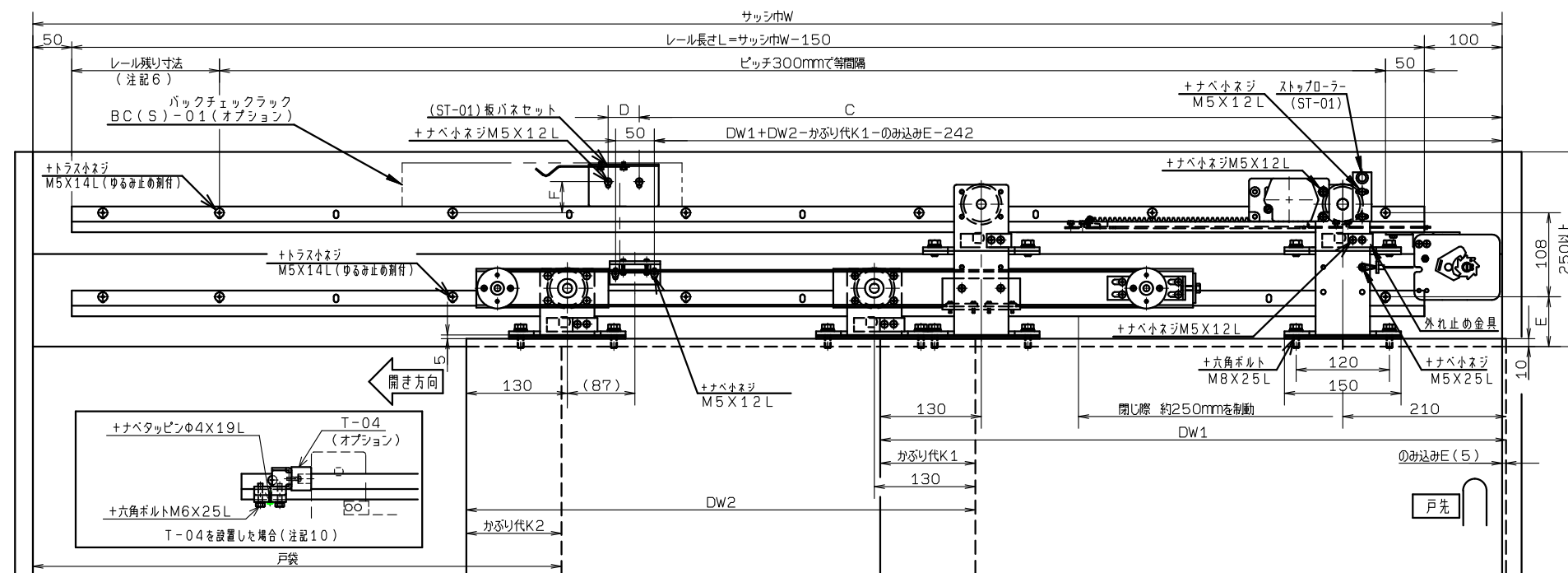
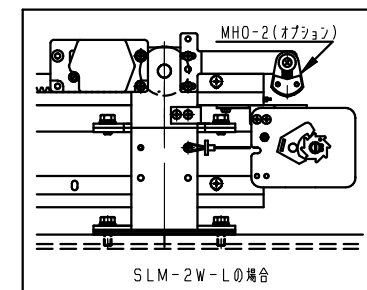


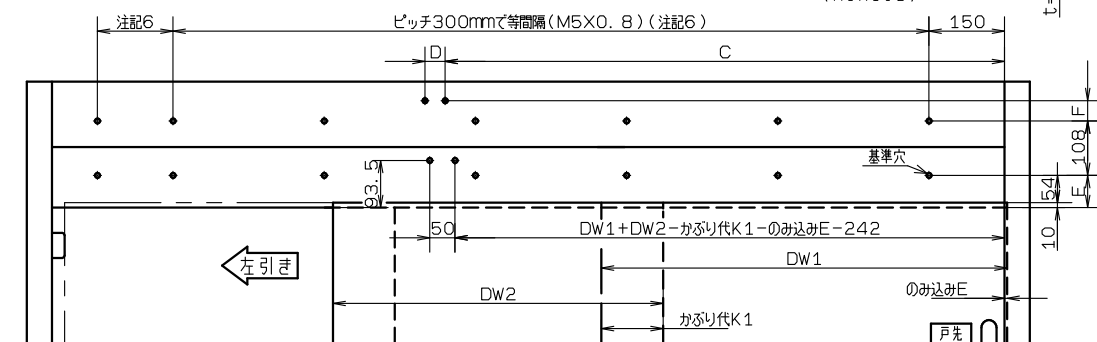
板バネセット・バックチェックラック取付寸法 (C~F) は、表1を参照してください。



扉芯（見込方向）の調整は、座面の長孔で行います。



タップ孔加工図（点検口側より見る）



指定が必要な寸法

- ・サッシ巾（W）
- ・引き残し（N）
- ・かぶり代（K1）と（K2）

※かぶり代は、 $K1 = K2 > 65$ にしてください。

※扉端にゴムがある場合は、引き残し・かぶり代寸法に含めてください。

※算出された $DW1 \cdot DW2$ 寸法は、扉端のゴムも含まれた寸法です。

- ・のみ込み（E）
- ・扉全開時の戸尻と壁枠の隙間（M）

上記指定寸法により、

$$DW1 = (E + W + 2 \times N + K1 + K2 - M) / 3$$
$$DW2 = (E + W - N + K1 + K2 - M) / 3$$
$$Ws = (W - N - M) \times 2 - (K1 + K2 + E) / 3$$

※かぶり代 $K1 = K2$ ではない場合、間違った計算結果になります。

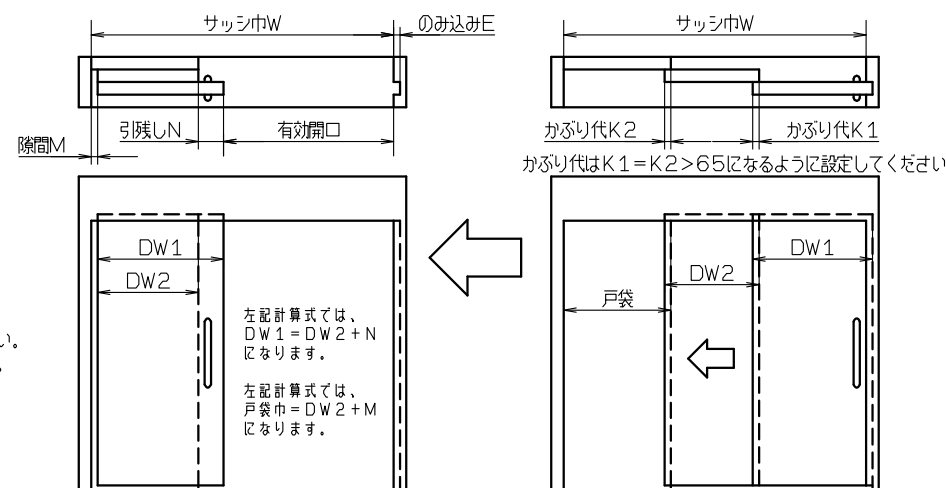


表1

種 別	型 番	C	D	E	F
板バネセット	ST-01	有効開口 (1300mm以下)+50	40	64	40
バックチェックラック	BC(S)-01	有効開口+20	100		26

注記

1. 本品は左右勝手兼用です。
2. 本図はSL S-2W-L（ストップ付）を示します。
3. SL S-2W-Lには、ストップ装置及びMHO-2は同梱されていません。
4. SLM-2W-LはMHO-2を同梱。ストップ装置は同梱されていません。
5. 外れ止め金具は、ドアを吊込む時には取り外し、吊込み後は必ず取付けてください。
6. レールには150mmピッチで取付け穴がありますが、取付けは戸先側の基準位置から300mmピッチでビス止めしてください。
ただし、レール残り寸法が155mm以上ある場合、300mmピッチの取付け以外に最も戸尻側の取付け（300mmピッチの最後から150mmの位置）にも必ずビス止めしてください。
7. () 内寸法は参考寸法を示します。
8. 両面戸袋仕様・壁収納仕様へはご使用しないでください。戸袋とドアに手を挟まれる恐れがあります。
9. バックチェック付の場合は、型番の後にBC（～2WBC-L）を追加してご指示ください。
10. 戸当りは必ず設置してください。
戸当りの設置については、カタログのオプションパーツのページを参照してください。